

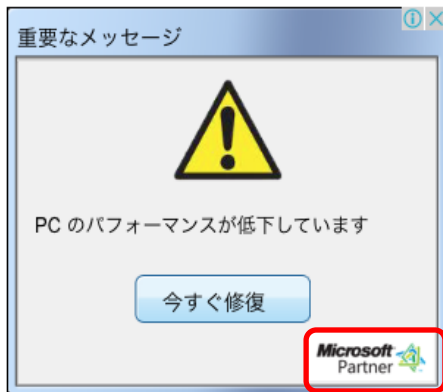
詐欺まがい広告に注意！

2016年11月6日

By ミケパパ

インターネットのネット購買やゲームなどの画面を開くと、広告のオンパレードです。自分が前日にアクセスした商品の広告は、必ずと言っていいほど掲載されます。スゴイですね。こういうまじめな広告ではなく、初めから金をだまし取ろうという「詐欺まがい」広告があります。中には、インターネットをつなぐたびにでてくる「ポップアップ」広告もあります。消そうとしても消せない！ いったん消えても次回の起動時にまた出てくる！

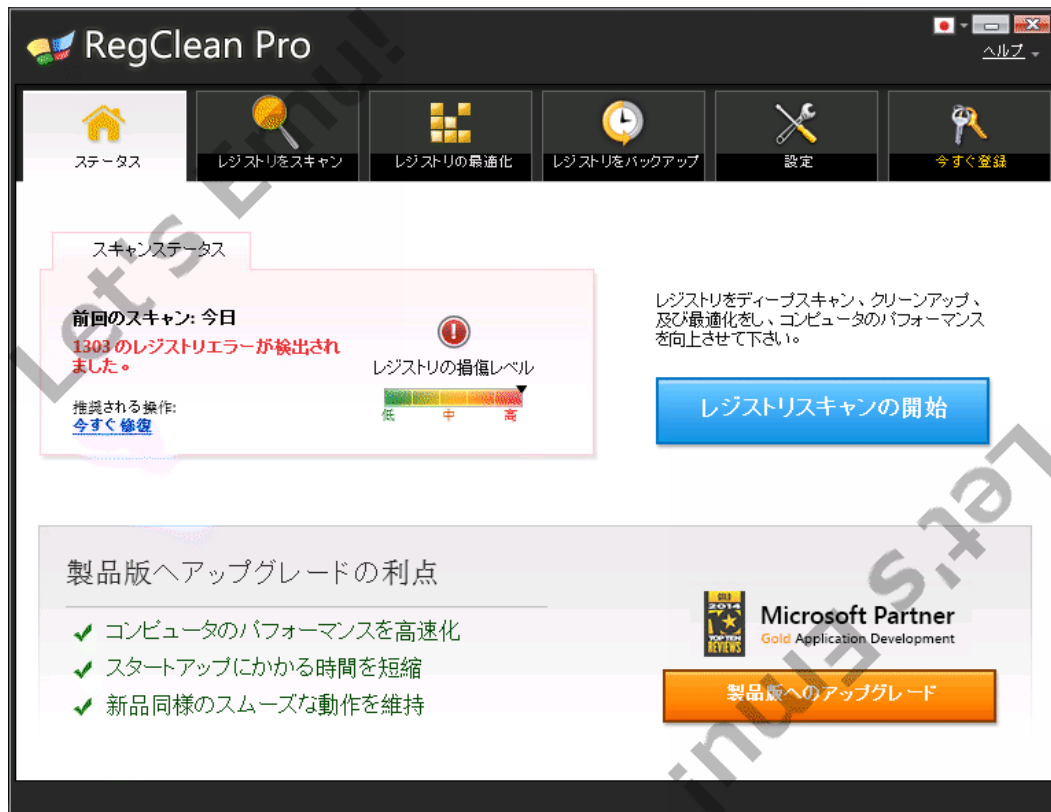
多くは「パソコンの機能が低下しています」「とか「このままでは誤動作を起こします」とか不安を与える文句を書いていて、「すぐに修正する」ボタンをクリックさせようとします。



例えば、左のような奴。

ご丁寧に、右下隅に”Microsoft Partner”と書いてあり、あたかもマイクロソフトと関係があるような錯覚を起こすことを狙っています。

下記は、2014年10月にパソコンクラブのPCに現れた詐欺広告です。「1303のレジストリエラーが検出されました」とあり、これも”Microsoft Partner”と書いてあります。



これは、インド製の「悪名高い」RegClean Proという詐欺広告です。ずいぶん被害があったよ

うですが、今は名前を変えているでしょうね。

又、昨年2月にはある会員から「インターネットに接続する度に必ず以下の広告が出て、消せません」という苦情をお聞きしました。

これは、Driver updater という詐欺まがい広告です。なんとなく有用そうだし、消そうとしても消せないの、つい「すべて更新」をクリックしてしましそうです。



困ったことには、これら「詐欺まがい」のソフトはウイルスではないので、ウイルス対策ソフトでは防止できません。また、ウイルスとは違い、非合法とも言えないので捕まる心配はなく、契約金額はせいぜい4千円~5千円/年程度。しかしいったん契約してしまうと、解約が大変困難だそうです。つまり、「多くの人から小銭を稼ごう」という「せこい」ビジネスモデルのようです。

これら「詐欺まがいソフト」の共通点は

1. 「PCが危険にさらされています」「システムが古いです」と不安を煽る
 2. いかにもマイクロソフトに関連があるようなロゴを示す（全く無関係！）
 3. 「無償でXXは処理します」と、クリックを誘う一いつの間にか「有償」に！
 4. 簡単に消えない、削除できないので根負けして契約してしまう（大した金額じゃないし）
- しかし、いったん契約すると、
5. 解約は困難
 6. 自動継続になってしまったりする

つまり

「怪しいポップアップ広告は、絶対にクリックしない」

ことを覚えておいてください。



しかし、毎日同じ広告が出てくるのはうっとうしい。 消したい！

これらの「詐欺まがい広告を消す」方法は、インターネットでいろいろな人が記述しています。

例えば <http://www.geocities.co.jp/Playtown-Yoyo/6130/notes/fraud-software.htm> など。

ただ、対処法を探すには、そもそも当該の「広告」が、どの「詐欺まがい広告」に当たるのか？を知らねばなりません、上記サイトには実際の表記も出ていますので確認ができます。

とはいえ、削除の仕方には、

1. タスクマネージャーを起動し、「プロセス」で当該ソフトを「強制終了」する
2. 常駐プログラムから削除する

といった、初心者にはちょっと難しい手順もあります。

それと、いまひとつ面倒なのは、こういうポップアップの中に、（稀ですが）本当に必要なものもあることです。 それゆえ、全部「無視」してよいのか？も不安です。

よって、「なかなか消えないポップアップが出てきたら」→「パソコンクラブのアドバイザーに相談」することをお勧めします。 削除方法を含め、きちんと対応いたします。

